

公益社団法人 日本水産学会
令和5年度第7回理事会議事録

1 開催された日時 令和6年2月3日(土) 13時00分～16時33分

2 開催された場所 日本水産学会事務局(東京都港区港南4-5-7)

3 理事総数及び定足数

総数20名、定足数10名

4 出席理事総数 17名

(Web会議システムによる出席)

東海 正、山下 洋、中田 薫(第1号議案審議中の13時02分に着席)、
潮 秀樹、廣野育生、佐野元彦、落合芳博、小島隆人、河村知彦、大嶋雄
治、マーシー・ワイルダー(第13号議案審議中の14時26分に着席)、蒲
原 聡、木村暢夫、栗田 豊(第14号議案審議後の14時33分に退席)、
奥村卓二、有瀧真人、吉田照豊

5 出席監事

(Web会議システムによる出席)

良永知義、野澤知世

6 出席幹事

(Web会議システムによる出席)

二羽恭介、神尾道也、小糸智子、加藤豪司、森田哲朗

7 議 案

決議事項

第1号議案 「会費免除承認」の件

第2号議案 「令和6・7年度役員(理事及び監事)候補者の決定」の件

第3号議案 「令和6年度定時社員総会の日時及び場所ならびに目的である事項」
の件

第4号議案 「令和6年度事業計画」の件

第5号議案 「寄附金の使途」の件

第6号議案 「令和6年度資金調達及び設備投資の見込み」の件

第7号議案 「令和6年度予算」の件

第8号議案 「学会誌配布規程の一部改正」の件

第9号議案 「大会運営規程の一部改正」の件

第10号議案 「令和6年度日本水産学会論文賞の決定」の件

第11号議案 「令和6・7年度支部長選出」の件

第12号議案 「令和6年度各種委員会委員長選出」の件

第13号議案 「令和6年度各種委員会委員選出」の件

第14号議案 「令和5年度資格喪失者」の件

第15号議案 「水産学シリーズ及びe-水産学シリーズの翻訳・翻案出版に関する覚
書」の件

第16号議案 「第21回日本学術振興会賞受賞候補者の推薦」の件

第17号議案 「筑波大学下田臨海実験センターの共同利用・共同研究拠点申請への要

- 望書」の件
- 第 18 号議案 「共催、協賛、後援の取り扱いの申し合わせ」の件
- 第 19 号議案 「協賛及び後援」の件
- 第 20 号議案 「入会承認」の件

報告事項

- ① 第 6 回理事会以降の職務執行状況
- ② その他確認事項

8 議事の経過及びその結果

(1) 定足数の確認等

東海会長が、定足数の充足、及び Web 会議用装置からなる Web 会議システムにより、出席者の音声、映像が即時に他の出席者に伝わり、出席者が一堂に会するのと同様に適時的確な意見表明が互いにできる状態となっていることを確認した。続いて本会議の議事進行について説明があった。

(2) 議案の審議状況及び議決結果等

定款第 29 条に基づき、東海会長が議長となり、本会議の成立及び Web 会議システムを用いて開催する旨を宣言し、議案の審議に移った。

(決議事項)

第 1 号議案 「会費免除」の件

潮総務担当理事から、会費免除の承認について原案の説明があった。審議の結果、出席理事全員一致で原案の通り可決した。

第 2 号議案 「令和 6・7 年度役員（理事及び監事）候補者の決定」の件（別紙 1）

潮総務担当理事から、令和 6 年度役員（理事）候補者の決定について原案の説明があった。審議の結果、出席理事全員一致で別紙の通り可決した。

第 3 号議案 「令和 6 年度定時社員総会の日時及び場所ならびに目的である事項」の件

潮総務担当理事から、令和 6 年度定時社員総会の日時及び場所ならびに目的である事項について原案の説明があった。審議の結果、出席理事全員一致で以下の通り可決した。

日 時 令和 6 年 5 月 8 日（水）17 時 00 分～18 時 30 分

場 所 東京海洋大学品川キャンパス

目的である事項

- ・令和 5 年度事業報告ならびに貸借対照表、正味財産増減計算書及び財産目録承認の件
- ・令和 6・7 年度役員（理事及び監事）選任の件
- ・名誉会員推薦の件

第 4 号議案 「令和 6 年度事業計画」の件（別紙 2）

潮総務担当理事から、令和 6 年度事業計画について原案の説明があった。審議の結果、原案を一部修正のうえ出席理事全員一致で別紙の通り可決した。

第 5 号議案 「寄附金の使途」の件

小島財務担当理事から、寄附金の使途について原案の説明があった。審議の結果、

出席理事全員一致で原案の通り可決した。

第 6 号議案 「令和 6 年度資金調達及び設備投資の見込み」の件（別紙 3）

小島財務担当理事から、令和 6 年度資金調達及び設備投資の見込みについて原案の説明があった。審議の結果、出席理事全員一致で別紙の通り可決した。

第 7 号議案 「令和 6 年度予算」の件（別紙 4）

小島財務担当理事から、令和 6 年度予算について原案の説明があった。審議の結果、出席理事全員一致で別紙の通り可決した。

第 8 号議案 「学会誌配布規程の一部改正」の件（別紙 5）

潮総務務担当理事と東海会長から、学会誌配布規程の一部改正について原案の説明があった。審議の結果、原案を一部修正のうえ出席理事全員一致で別紙の通り可決した。

本件について次の質疑応答があった。

奥村理事「和文誌・英文誌と日本水産学会誌・Fisheries Science という言い方が混在しているが良いか。」

東海会長「和文誌・英文誌に統一するように修正する。」

奥村理事「74 巻までの残部に限り修正した方が良い」

東海会長「修正する。」

第 9 号議案 「大会運営規程の一部改正」の件（別紙 6）

潮総務務担当理事から、大会運営規程の一部改正について原案の説明があった。審議の結果、出席理事全員一致で別紙のとおり可決した。

本件について次の質疑応答があった。

栗田理事「紙媒体で要旨集を発行する場合もあると考えてよいか。」

東海会長「考えてよい。要旨集の代金は参加費に含まれる。」

第 10 号議案 「令和 6 年度日本水産学会論文賞の決定」の件（別紙 7）

落合編集担当理事から、令和 5 年度日本水産学会論文賞の決定について原案の説明があった。審議の結果、出席理事全員一致で別紙の通り可決した。

第 11 号議案 「令和 6・7 年度支部長選出」の件

潮総務務担当理事から、令和 6 年度支部長選出について原案の説明があった。審議の結果、出席理事全員一致で以下の通り可決した。

北海道支部 都木靖彰

東北支部 平井俊朗

関東支部 生田和正

中部支部 河村功一

中国・四国支部 足立真佐雄

九州支部 長富 潔

第 12 号議案 「令和 6 年度各種委員会委員長選出」の件

潮総務務担当理事から、令和 6 年度各種委員会委員長選出について原案の説明があった。審議の結果、出席理事全員一致で以下の通り可決した。

編集委員会 松石 隆

シンポジウム企画委員会 藤本貴史

令和 5 年度に引き続き令和 6 年度も委員長を務める者

企画広報委員会 黒瀬光一

国際交流委員会	廣野育生
水産教育推進委員会	鈴木直樹
水産政策委員会	牧野光琢

第 13 号議案 「令和 6 年度各種委員会委員選出」 の件

潮総務担当理事から、令和 6 年度各種委員会委員選出について原案の説明があった。審議の結果、原案を一部修正のうえ出席理事全員一致で可決した。本件について以下の補足と質疑応答があった。

東海会長「財務担当委員会の委員長と委員は未定である。」

小島理事「漁業懇話会委員の交代予定があるが、リストに名前を残しておいても良いか。」

東海会長「交代するようであれば、理事会で委員の交代を審議することになる。」

第 14 号議案 「令和 5 年度資格喪失者」 の件

潮総務担当理事から、令和 5 年度資格喪失者の対象となる会員氏名が示され、2 月末日までに滞納会費が支払われることでその氏名を除くという原案の説明があった。審議の結果、出席理事全員一致で原案の通り可決した。

第 15 号議案 「水産学シリーズ及び e-水産学シリーズの翻訳・翻案出版に関する覚書」 の件

山下英文書籍監修委員会担当理事から水産学シリーズ及び e-水産学シリーズの翻訳・翻案出版に関する覚書の原案についての説明があった。審議の結果、出席理事全員一致で原案の通り可決した。

第 16 号議案 「第 21 回日本学術振興会賞受賞候補者の推薦」 の件

大嶋学会賞担当理事から、第 21 回日本学術振興会賞受賞候補者の推薦について原案の説明があった。審議の結果、出席理事全員一致で原案の通り可決した。

第 17 号議案 「筑波大学下田臨海実験センターの共同利用・共同研究拠点申請への要望書」 の件

東海会長から筑波大学下田臨海実験センターの共同利用・共同研究拠点申請への要望書提出について原案の説明があった。審議の結果、出席理事全員一致で要望書を提出すること及び要望書の文案については会長及び総務担当理事に一任することを可決した。

第 18 号議案 「共催、協賛、後援の取り扱いの申し合わせ」 の件

潮総務担当理事から、共催、協賛、後援の取り扱いの申し合わせについて原案の説明があった。審議の結果、出席理事全員一致で原案の通り可決した。

第 19 号議案 「協賛及び後援」 の件

潮総務担当理事から、協賛について原案の説明があった。審議の結果、以下の協賛を出席理事全員一致で可決した。

①第 2 回国際シンポジウム「Plastic pollution in Asian waters - From land to the ocean (PPAW) 2024」

主 催	日本水環境学会 マイクロプラスチック研究委員会
共 催	日本環境化学会
後 援	日本環境毒性学会（予定）
日 程	令和 6 年 2 月 28 日・29 日

場 所 中央大学駿河台キャンパス（東京都千代田区）

希 望 後援

負担金 なし

②IFS2024 (International Fisheries Symposium 2024)

主 催 ASEAN-FEN (ASEAN Fisheries Education Network)

協 賛 不明

日 程 令和 6 年 11 月 19 日～22 日

場 所 函館

希 望 後援

負担金 なし

第 20 号議案 「入会承認」の件

潮総務担当理事から、入会承認について原案の説明があった。審議の結果、出席理事全員一致で原案の通り可決した。

(報告事項)

① 第 6 回理事会以降の職務執行状況

・会長

東海会長から、以下の報告があった。

- 1) 令和 5 年 12 月 15 日に水産・海洋科学研究連絡協議会に関連した日本学術会議公開シンポジウム「水産海洋分野における AI の役割と課題」がオンラインで開催され、会長として参加したとの報告があった。
- 2) 令和 5 年 11 月 16 日に全国水産試験場長会議全国大会が鹿児島で開催され、会長として参加した。
- 3) 令和 5 年 11 月 27 日に「海と魚」自由研究・作品コンクールの表彰式があり、会長からビデオメッセージを提出した。

・庶務関係

潮担当理事から以下の報告があった。

- 1) 除名者（会費未納）のうち会費を納入した以下の者を退会へ変更した。
LEE、KYEONG-JUN（外国会員、2011 年度除名）
- 2) 令和 6・7 年度役員候補者（理事及び監事）選挙結果について。
- 3) 以下の協賛 1 件について、「共催、協賛、後援の取り扱いの申し合わせ」の 3) を適用して承認した。

1) 第 17 回日本電磁波エネルギー応用学会研究会

主 催 日本電磁波エネルギー応用学会

協 賛 触媒学会 他 2 学協会

日 程 令和 6 年 1 月 26 日

場 所 オンライン開催

希 望 協賛

負担金 なし

2) 第 24 回マリンバイオテクノロジー学会大会

主 催 マリンバイオテクノロジー学会

協 賛 化学工学会 他 25 学協会
日 程 令和 6 年 5 月 25 日・26 日
場 所 筑波大学春日キャンパス（茨城県つくば市）
希 望 協賛
負担金 なし

・企画広報関係

廣野担当理事から、令和 6 年 1 月 10 日に企画広報委員会を開催した旨の報告があった。

・財務関係

小島担当理事から以下の報告があった。

- 1) 令和 5 年 11 月 27 日 正会員 東海 正会員より寄附金 54、000 円を受け取った。
- 2) 令和 5 年 12 月 18 日 正会員 良永知義会員より寄附金 50、000 円を受け取った。
- 3) インボイス制度についての対応を進めている。
- 4) 電子帳簿保存法への対応については会計士に相談しながら検討中である。
- 5) オンラインバンクの支部の口座については、関東支部と九州支部以外はカードの受け取りを済ませており、利用も進められている。

・編集関係

落合担当理事から、編集委員の業務が増えており審査の迅速化が求められ投稿初期段階での細かな修正依頼が投稿者離れを招いていることなどの背景を勘案して、編集幹事補佐の人員を削減し、始めのチェックを事務局が行うこととしたこと、日本水産学会誌に関して COI (conflict of interest) と DAS (Data Availability Statement) を適用するかどうかを検討しているとの報告があった。

・学会賞関係

大嶋担当理事から、第 1 回選考委員会を令和 6 年 3 月 4 日に開催予定であるとの報告があった。

・シンポジウム関係

河村担当理事 特になし

・出版関係

山下担当理事から、e-水産学シリーズに 7 巻と 8 巻の令和 6 年 3 月に予定していた刊行が遅れる旨の報告があった。

・水産技術誌監修関係

有瀧担当理事から、令和 6 年 1 月 17 日に委員会を開催したこと、今後委員長と副委員長を互選で選出予定であることの報告があった。

・国際交流関係

佐野担当理事と国際交流委員長である廣野理事から、今度の春季大会にアメリカ水産学会とイギリス水産学会の会長が来日して参加するので旅費を支出すること、SDGs のセッションを令和 6 年 3 月 28 日・29 日に行う予定であること、令和 6 年 3 月 7 日にシアトルで開催される WFC で学会の活動を紹介する動画を事務局で準備中であるので適切な写真があれば事務局まで提出を求めていることの報告があった。

・水産教育関係

中田担当理事から、第3回委員会をメールで開催し、委員の選出基準についての内規を変更したとの報告があった。

・水産政策関係

東海会長から、日本水産学会春季大会中の令和6年3月27日の午後に水産政策シンポジウム「福島第一原発処理水と水産業」を開催するとの報告があった。

・漁業・資源管理関係

小島担当理事から委員長、副委員長が決まるとともに今後の委員の選出方法を検討中であるとの報告があった。

・水産利用関係

落合担当理事から、令和5年11月24日に令和5年度第1回講演会を開催したころ。令和6年2月21日に令和5年度第2回講演会「地球と水産物を愛し続けるためにーあなたの知らない認証制度ー」を東京大学で対面とオンラインのハイブリッドで開催予定であることの報告があった。

・水産増殖関係

佐野担当理事から、委員長と事務局が東海大学から近畿大学に移ること、令和5年度春季大会での懇話会の開催に向けて準備中であることの報告があった。

・水圏環境関係

大嶋担当理事から、委員長の交代があったこと、令和6年度春季大会でシンポジウムを開催予定であることの報告があった。

・男女共同参画関係

中田担当理事 特になし

・水産学若手の会関係

廣野担当理事から、令和6年度日本水産学会春季大会において水産学若手の会主催のシンポジウムを開催予定であること、発表を行わない学部学生の参加費免除の告知について準備を進めていることの報告があった。

・社会連携関係

木村担当理事 特になし

・将来計画関係

山下担当理事と東海会長から理事会主催シンポジウムの記事が日本水産学会誌に掲載されたことの報告があった。

・北海道支部、地域連携関係

木村担当理事から、令和6年1月20日に支部大会と総会を北海道大学札幌キャンパスで開催したことの報告があった。

・東北支部、地域連携関係

栗田担当理事から、令和6年2月16日・17日に支部例会を開催予定であり、学会賞奨励賞と論文賞を受賞する会員による講演を予定していることの報告があった。

・関東支部、地域連携関係

東海会長 特になし

・中部支部、地域連携関係

奥村担当理事から、令和5年12月9日に支部大会を三重大学で対面とオンラインのハイブリッドで開催したこと、支部事務局を三重大学へ引継ぐ準備を進めていること、

中部支部において令和 6 年度能登半島地震に対する活動は現在特に行っていないことの報告があった。

・近畿支部、地域連携関係

東海会長から、令和 6・7 年度の近畿支部長は京都大学フィールド科学センター教授の益田玲爾氏が選出され、また支部幹事も決定致したことの報告があった。

・中国・四国支部、地域連携関係

有瀧担当理事から、令和 5 年 12 月 16 日・17 日に支部大会を対面で開催し盛会であったことの報告があった。

・九州支部、地域連携関係

吉田担当理事から、令和 5 年 12 月 9 日・10 日に支部総会、研究発表会、懇親会を対面開催したことの報告があった。

・英文書籍監修委員会（特別委員会）

山下担当理事と東海会長から、Fisheries Science series の Eel Science が出版されたことの報告があった。

・財務検討委員会（特別委員会）

小島担当理事 特になし

・その他

蒲原理事から、全国場長会議で今年度の水産業に関するトピックと学会と共有したい内容について各県から意見をまとめて整理しており、次回の理事会で紹介する予定であることの報告があった。

・マーシー理事 特になし

・古川理事から、国際交流委員会についてイギリス水産学会からは会長と学生が参加するとの報告があった。

②その他確認事項

(1) 学会賞受賞者講演の座長と会場係について

東海会長から、学会賞受賞者講演の座長と会場係について照会があり、各所に理事及び幹事が配置された。

(2) 引継ぎ事項について

潮総務担当理事から次期の担当者の方への引継ぎをお願いするとの説明があった。

(3) 次回の理事会について

潮総務担当理事から、次回の理事会は令和 6 年 3 月 26 日（火）13 時から Web 会議システムにて開催するとの説明があった。

以上をもって Web 会議システムを用いた会議は、終始異状なく議案の審議等を終了したので、16 時 33 分、議長は閉会を宣言し、解散した。

以上、この議事録が正確であることを証するため、出席した議長（代表理事）及び監事は記名押印する。

令和6年2月3日

公益社団法人 日本水産学会

議長 会長（代表理事）

監 事

監 事